# ブレーキユニット　有接点タイプ

## ■機種構成と適応モータ

| | | SDタイプ | | | EXタイプ | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 定格電圧 | DZ9102 | DZ9202 | DZ9302 | DZ9113 | DZ9213 |
| インダクションモータ<br>レバーシブルモータ | 単相100V | ○ | ------ | ------ | ○ | ------ |
| | 単相200V | ------ | ○ | ------ | ------ | ○ |
| 三相モータ | 三相200V | ------ | ------ | ○ | ------ | ------ |

## ■仕　様

### ●SDタイプ

| 特性＼品番 | DZ9102 | DZ9202 | DZ9302 |
|---|---|---|---|
| 定格電圧 | 単相100V | 単相200V | 三相200V |
| 電源周波数 | 50／60Hz | | |
| 許容電流 | 運転電流3A | | |
| 適用モータ | 3～90W | | |
| 制動方式 | 一定時間モータに電気ブレーキ電流を流し制動する | | |
| 電気ブレーキ時間 | 0.5秒（標準値） | | |
| 使用周囲温度 | −10～50℃ | | |
| 保存温度 | −10～60℃ | | |

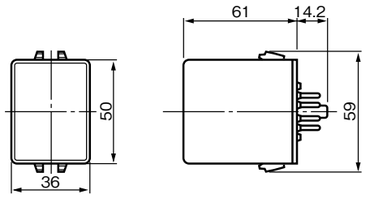
### ●EXタイプ

| 特性＼品番 | DZ9113 | DZ9213 |
|---|---|---|
| 定格電圧 | 単相100V | 単相200V |
| 電源周波数 | 50／60Hz | |
| 許容電流 | 運転電流3A | |
| 適用モータ | 3～90W | |
| 制動方式 | 一定時間モータに電気ブレーキ電流を流し制動する | |
| 電気ブレーキ時間 | 最大2秒可変（標準値） | |
| 使用周囲温度 | −10～50℃ | |
| 保存温度 | −10～60℃ | |

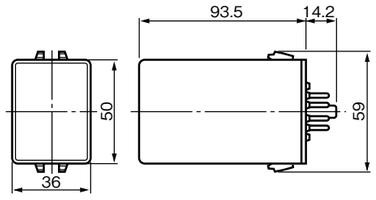
[注]
1. 電気ブレーキには、保持力がありません。
2. 保持力の必要な場合は、弊社製品の電磁ブレーキ付モータを使用してください。
3. 特に大きな慣性の負荷を制動するとき、モータ軸およびギヤの強度または寿命が問題になる場合がありますので、弊社にお問い合わせください。
4. 小形ギヤードモータ以外を使用するときは、お問い合わせください。

## ■外形寸法図

### SDタイプ

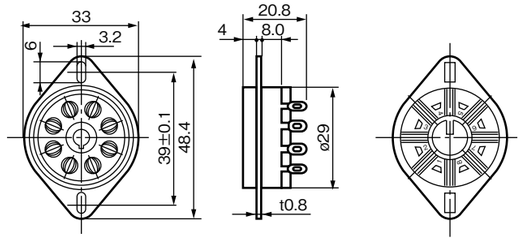



### EXタイプ

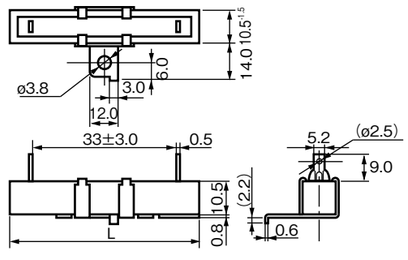



### 付属品

●ソケット（SD・EX共通）




●制動用外部抵抗器（DZ9302のみ）



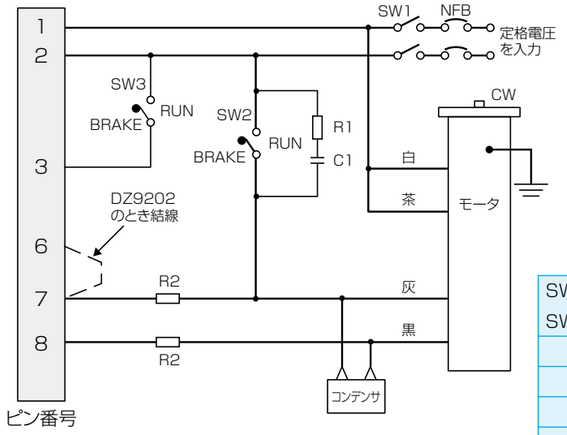

※ご使用に際し必ず「取扱説明書」をお読み頂き注意事項を十分ご確認の上、正しくお使いください。

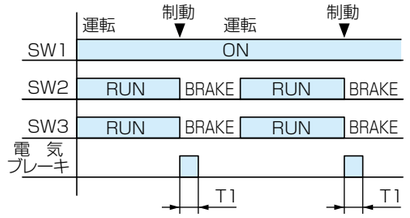


# ブレーキユニット　有接点 SD タイプ

●この電気配線図では太い実線は主回路を示します。0.75mm²程度の電線を使用してください。
細い実線は信号回路を示します。0.3mm²程度の電線を使用してください。

## ■DZ9102・DZ9202の基本電気配線（インダクションモータ）




| | | | |
|---|---|---|---|
| SW1 | 100V電源の場合 | AC125V　5A以上 | |
| SW2 | 200V電源の場合 | AC250V　5A以上 | |
| SW3 | | DC10V　10mA | |
| R1+C1 | | DV0P008 オプション | |
| モータ | | 25W以下 | 40W以上 |
| R2 | 100V電源の場合 | 0Ω | 30Ω（100W程度） |
| | 200V電源の場合 | 0Ω | 100Ω（100W程度） |

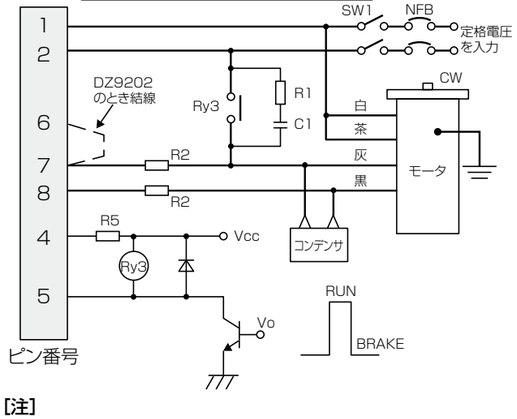
●この配線では、モータの回転方向は軸側より見て時計方向（CW）です。反時計方向（CCW）にする場合は、茶と灰のリード線を入れ替えてください。

[注]
1. SW2・SW3をRUNからBRAKEにすると、制動（電気ブレーキ）が約0.5秒間（T1）動作しモータが急速停止します。
2. SW2・SW3は同時に切り替えてください。
3. R2の容量は起動停止の頻度によって変わりますので、温度上昇を確認の上、選定してください。

### 制御信号による運転

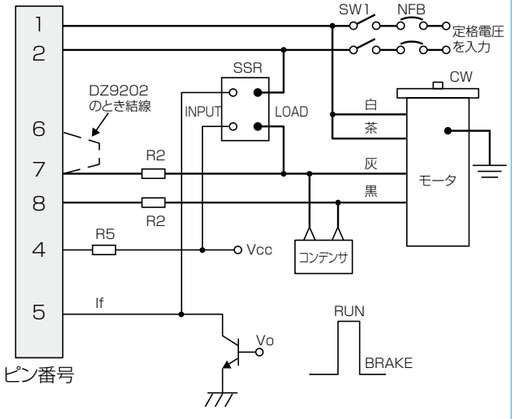
●パワーリレーを用いる場合

RY3　HCリレーパナソニック電工　相当




●無接点リレー（SSR）を用いる場合

SSR　AQ2017　パナソニック電工　相当

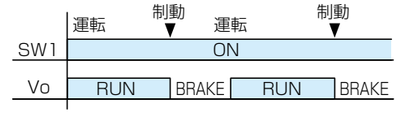



[注]
1. 直流電源Vccが4.5～6VまではR5＝0Ωで使用してください。
6V以上で使用するときには、下記によりR5を挿入してください。
またVccのリップルは5%以内におさえてください。
（内部抵抗220Ω）

●R5の計算式　$R5=\frac{Vcc-6V}{If}$　at　If＝15～20mA

●例　Vcc＝24V　　If＝20mAとする

$R5=\frac{24-6}{20\times10^{-3}}=900\Omega\fallingdotseq1k\Omega$




2. SSRの取扱上の注意事項（無接点リレーメーカのカタログ等）も参照してください。

※ご使用に際し必ず「取扱説明書」をお読み頂き注意事項を十分ご確認の上、正しくお使いください。